

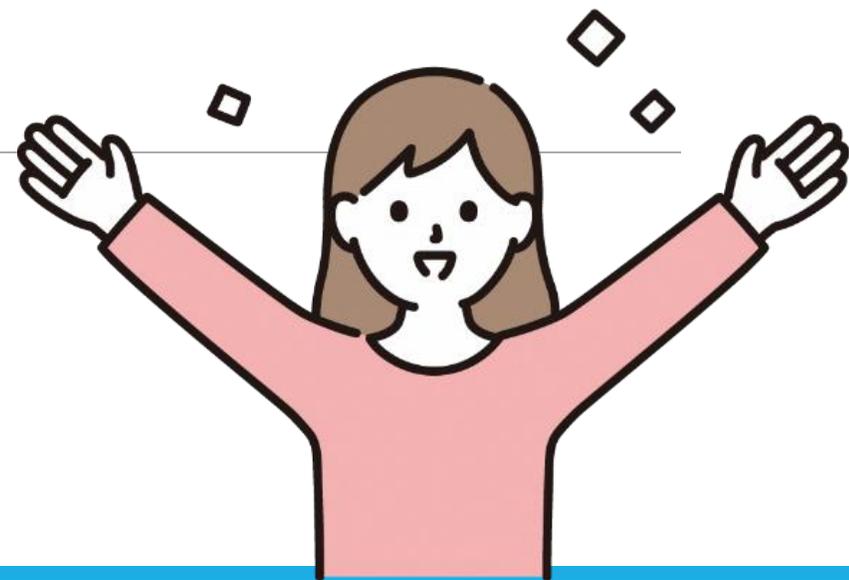
Welcome!



- ◆ 着席されたら、**名札に名前(ニックネーム)**を書いてください
書けたら名札ホルダーに入れて**身に着けて**お待ちください
- ◆ エリアミーティングの様子は、記録や公式HP等での公開のため
写真及び動画を**撮影**させていただきます
配慮が必要な方は、お手数ですが**事務局までお申し出**ください

令和7年度第1回 東寺方協創ミーティング

START



本日の流れ

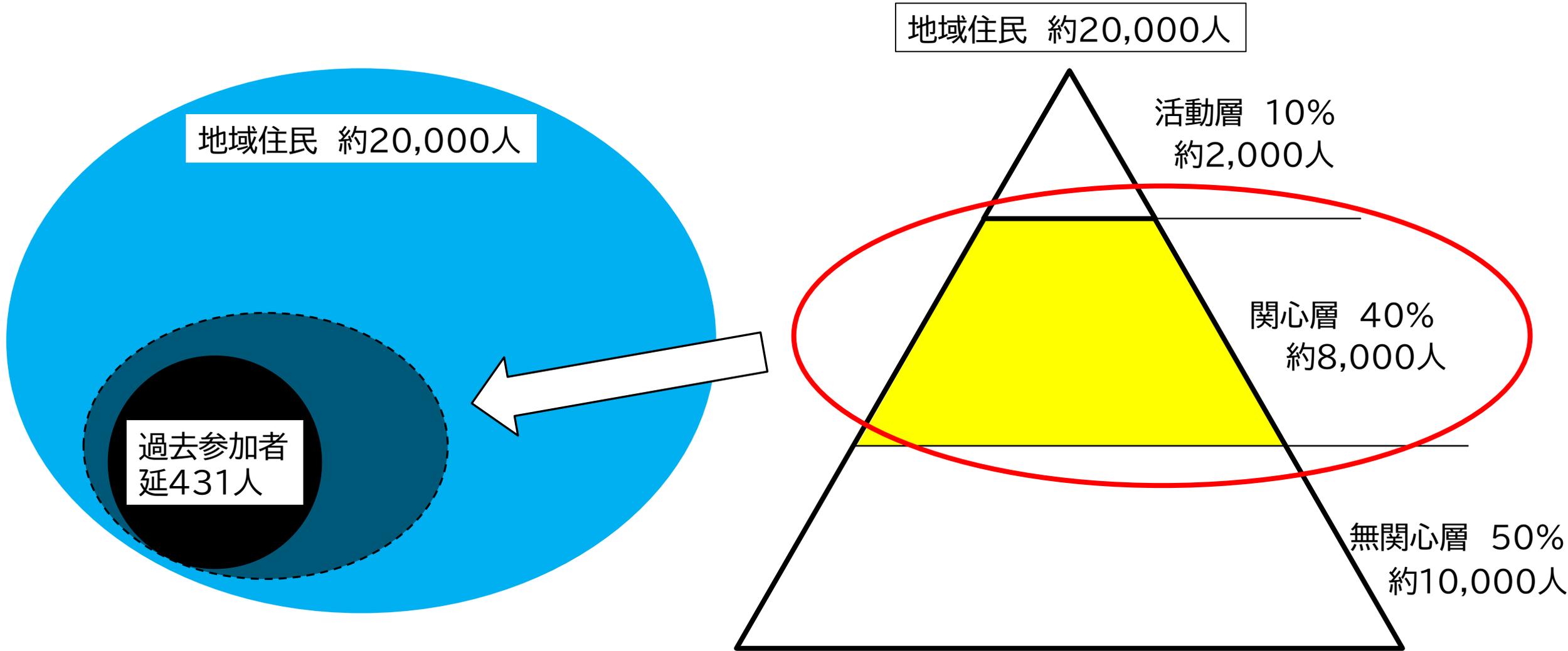
- これまでの東寺方小エリアでの取組みの振り返り

- 全体での対話会

関心層の地域への関わりを増やすために…



これまでの東寺方小エリアでの取組みの振り返り



協創とは

自治基本条例に盛り込みました

参画とは 市民が、まちづくりに主体的に参加し、行動すること
協働とは 市民・議会・行政が、それぞれの役割、責任のもとで、まちづくりのために、ともに考え、協力し、行動すること

多世代にわたる参画
多分野における協働

が創出されることで、

多世代の参画

- 子どもたち（小中学生）
- 若者（高校生、大学生、社会人）
- 現役世代・子育て世代（30代～50代）
- シニア世代（60代～）

多分野の協働

- コミュニティの醸成、地域の活性化
- 子育て、高齢、障がい、生活困窮者対策
- 教育、青少年の健全育成
- まちづくり、環境との共生

誰もがつながり合える（多世代共生型）コミュニティ

が生まれ、これが広がりをもつことによって、

様々な地域課題の解決 +
新たなまちの魅力や地域の価値が創造

されること

市の執行機関による必要な環境整備（地域で協創を実現するためのしくみ・しかけづくり）

3つの視点

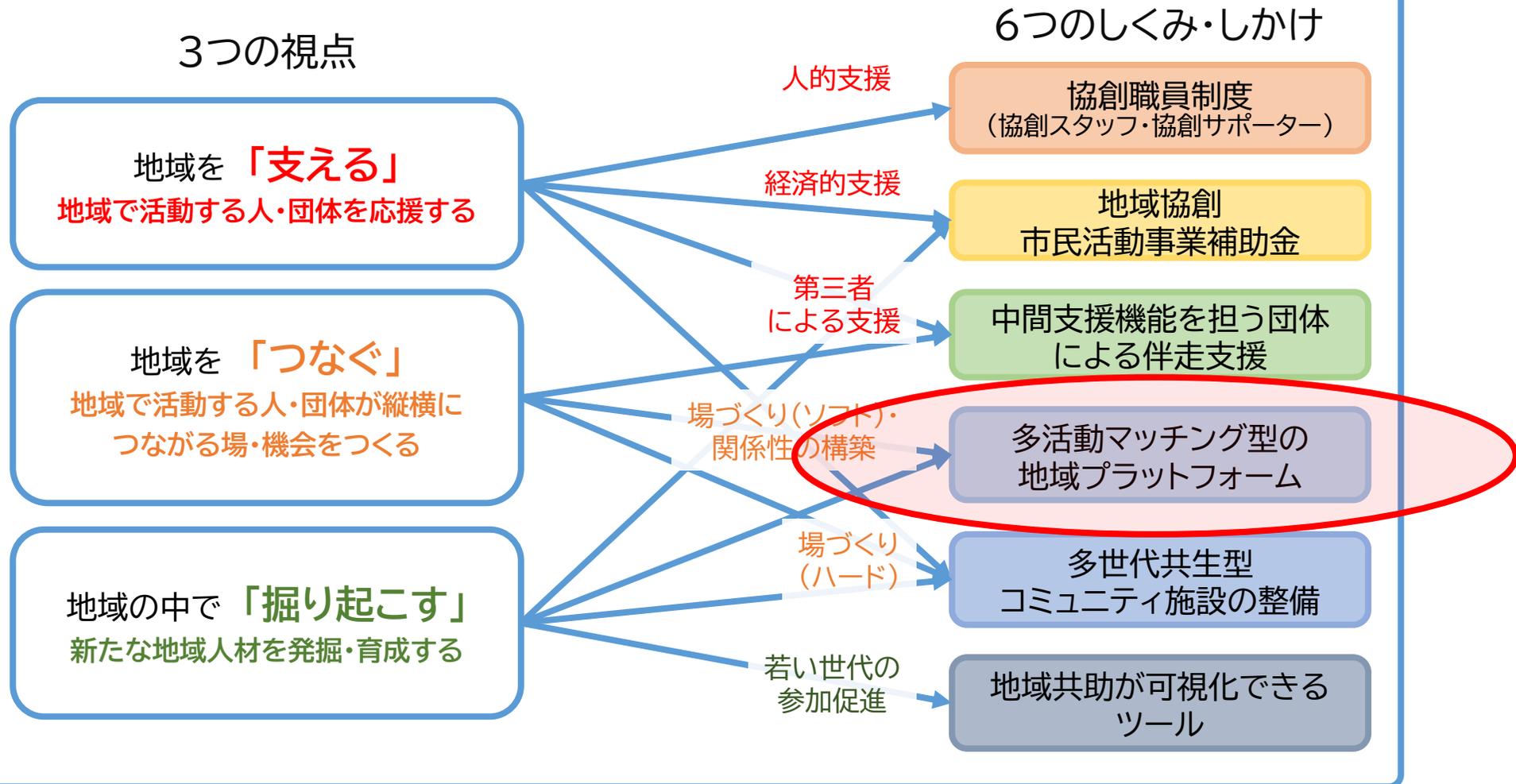
地域を「支える」

地域を「つなぐ」

地域の中で「掘り起こす」

「協創」の取組 - 市の進める環境整備（しくみ・しかけづくり）

地域で「協創」を実現するためのしくみ・しかけづくり（R7～）



これまでの東寺方小エリアでの取組みの振り返り

エリアミーティング・協創ミーティング

令和2年度にスタート、これまで延べ431名の方が参加。

地域の中でゆるやかなつながりをつくり、地域で安心して暮らしていけるまちづくりの取組み

地域に対する思いなどを対話を通して共有化、その中からできることからやってみよう！と、活動が少しずつ生まれ育っていている。



これまでの東寺方小エリアでの取組みの振り返り

「東寺方寺小屋」

みんなの「好き」や「得意」が会う『学び合いの場』

ミニプロジェクト「コミュニティ&勉強会」としてアイデアが出ていたものを、上記コンセプトに合うものとして「東寺方寺小屋」として名付け、令和6年度第2回協創MTGに参加者同士で背中を互いに押し合って具体的な形になってきたもの。

「焚き火体験」「ポイ活講座」「介護講座」「上映会」など各企画を自分たちのやってみたい！という思いや得意を活かして発案、実施。



W O R K

全体での対話会

・関心層の地域への関わりを増やすために…



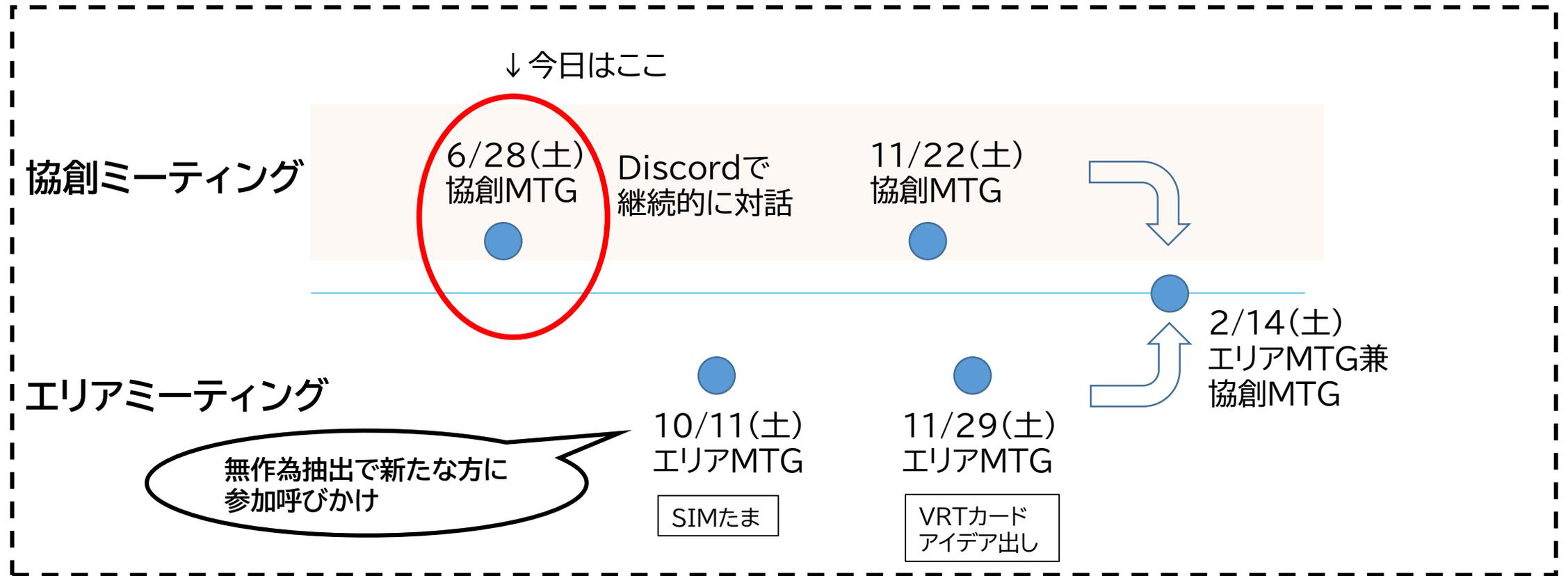
お わ り に



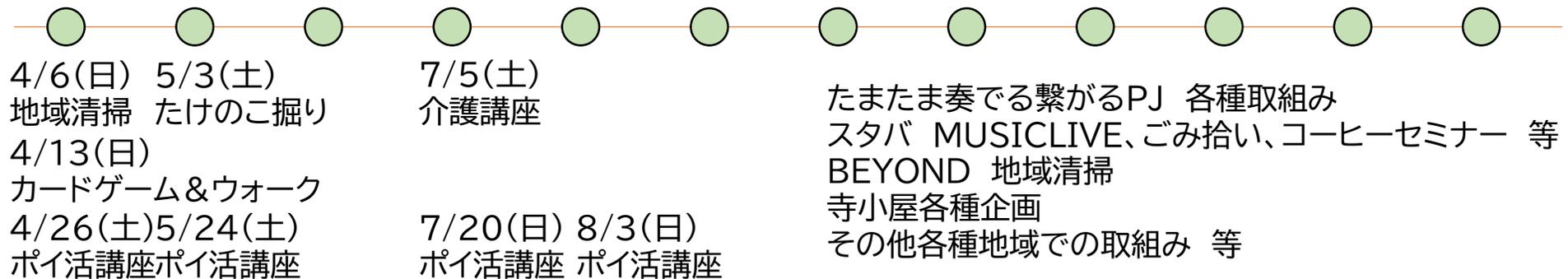
中央大学国際経営学部
中村 大輔 教授



今後のスケジュール



各種地域での活動



ワークショップ FINISH !

